診療所の病床の設置等に係る計画内容

１　診療所　名称

所在地

２　開設者　氏名（名称）

住所（所在地）

３　診療科目（変更部分は明示すること。）

４　設置等予定年月日

　　　　年　　月　　日（既開設年月日：　 　 年　　月　　日）

５　病床の現状

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 一般病床 | | 療養病床 | | 計 | |
| 今回申出時現在 | 室 | 床 | 室 | 床 | 室 | 床 |

・病床利用率（別紙２）

６　新たに開設（増床）しようとする病床数等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 病室名 | 病床種別 | 病床機能区分（注） | 病床数 | 入院基本料  特定入院料 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 | |  |  | |

（注）　病床機能区分は、開設（増床）予定の病床の病床機能を記入すること。

７　設置（増床）の理由とその積算根拠

８　新たに整備する病床の整備計画と当該構想区域の将来の病床数の必要量との関係性

９　新たに整備する病床が担う予定の病床の機能と当該構想区域の病床の機能区分ごとの将来の必要量との関係性

１０　開設（増床）後の病床数の合計等

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 病室名 | 病床種別 | 病床機能区分  （注１） | 整備後の予定病床数（注２） | 増減 | 入院基本料  特定入院料 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 計 | | |  |  |  |

（注１）　病床機能区分は、提出時点では前年度病床機能報告を踏まえて記入すること。

（注２）　整備後の予定病床数は、新たに病床を開設（増床）した後の最終の病床数を記入すること。

１１　従業者

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資格名等 | 医師 | 看護師 | 准看護師 | 看護補助者 | 薬剤師 | 栄養士 | 事務員 | その他 | 合計 |
| 申出時 |  |  |  |  |  |  |  |  | 人 |
| 設置等後 |  |  |  |  |  |  |  |  | 人 |

１２　療養病床に係る人員配置

医師　　　人、看護師　　　人、准看護師　　　人、看護補助者　　　人

１３　設置等に伴う工事の計画　　新築　・　増築　・　改築　・　用途変更

１４　資金計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業費 | 建築費 | 土地購入費 | 機器購入費 | その他（　　　　　） | 合　計 |
|  |  |  |  | 円 |
| 財　源 | 自己資金 | 借入金 | 補助金 | その他（　　　　　） | 合　計 |
|  |  |  |  | 円 |

１５　設備の概要 （医療法第21条第２項第２号及び医療法施行規則第２１条の４に掲げる施設の構造設備）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設の名称 | 床面積 | 主要構造  （鉄筋コンクリ－ト、簡易耐火、木造等） | 設備等 |
| 機能訓練室 | ㎡ |  | （主な器械・器具） |
| 談話室 |  |  | （他の室と兼用の場合）  と兼用 |
| 食堂 |  |  | （療養病床入院患者１人当たりの面積）  ㎡ |
| 浴室 |  |  | （身体の不自由な者が入浴するための構造設備） |

１６　病床数及び各病室の病床数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 病室名 | | 病床の種別 | 病床数 | 床面積（内法） | 一人当たり  床面積 | 隣接する廊下幅 |
| 階 |  |  | 床 | ㎡ | ㎡ |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

１７　療養病床の区別 　完全型　・　廊下幅を除く完全型

（注）　「完全型」とは医療法施行規則本則の基準による病床等をいう。平成１３年３月１日現在既に開設されている診療所の建物（同日現に存するもの（基本的な構造設備が完成しているものを含み、同日以後に増築され、又は全面的に改築された部分を除く。）に限る。）内の患者が使用する廊下であって構造設備の基準に係る経過措置を適用する場合は「廊下幅を除く完全型」を選択すること。

１８　療養病床に係る廊下幅 片側居室部分：最小　　　 ｍ、両側居室部分　最小　 　 ｍ

１９　医療法第７条第３項の規定による厚生労働省令に定める場合への該当状況において申し立てた診療所の区分ごとに、各項目を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 診療所区分 | 項　　　　目 |
| 居宅等における医療の提供の推進のために必要な診療所を申立の場合 | 厚生局への届出（予定）年月日を記入してください。  　①　在宅療養支援診療所の施設基準に係る届出  　　　　　　年　　月　　日  　②　在宅時医学総合管理料に係る施設基準に係る届出  　　　　　　年　　月　　日　／　届出予定なし  　③　在宅末期医療総合診察料に係る施設基準に係る届出  　　　　　　年　　月　　日　／　届出予定なし |
| 申立前、１年間の在宅療養等を担当した患者等の状況  　①　担当患者実数　　　　　　人  （うち自宅で死亡した患者数　　　　人　）  ②　往診・訪問診療の回数　　　　　　回 |
| へき地に設置される診療所を申立の場合 | 標榜診療科名 |
| 申立前、１年間の患者延数　　　　　　　　人 |
| 小児医療の推進に必要な診療所を申立の場合 | 標榜診療科名 |
| 標榜診療科に関する専門医の氏名及び専門医の名称 |
| 申立前、１年間の患者延数　　　　　　　　人  　うち１５歳未満の患者延数　　　　　　　人  　うち３歳未満の患者延数　　　　　　　　人 |
| 周産期医療の推進に必要な診療所を申立の場合 | 標榜診療科名 |
| 申立前、１年間の分娩件数　　　　　　　　　　例 |
| 標榜診療科に関する専門医の氏名及び専門医の名称 |
| 救急医療の推進に必要な診療所を申立の場合 | 標榜診療科名 |
| 救急診療所に係る知事の認定・告示年月日（申出予定月日）  　　　年　　月　　日 |
| 申立前、１年間の救急患者数　　　　　　　人  　うち、救急自動車により搬送された患者数　　　　　　　人 |